

○体育や保健の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力の育成を目指す。

月	単元名	時数	学習内容	観点別評価規準		
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4	体づくり運動	3	オリエンテーション 集団行動 ラジオ体操 体づくり運動	体を動かす楽しさや心地よさを味わい、体づくり運動の意義と行い方、体の動きを高める方法などを理解し、目的に適した運動を身につけ、組み合わせることができる。	自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができる。	体づくり運動に積極的に取り組むとともに、仲間の学習を援助しようとする、一人一人の違いに応じた動きなどを認めようとする、話し合いに参加しようとするなどや、健康・安全に気を配ろうとしている。
4 5	陸上競技	7	①短距離走・リレー ②走り高跳び ③走り幅跳び	<知識> それぞれの競技の特性や成り立ち、技能の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力を理解できている。 <技能> ①短距離走・リレーでは合理的なフォームを身につけたり、バトンの受け渡して次走者のスピードを十分高めたりして、個人やリレーのタイムを短縮したり、競争したりできる。 ②走り高跳びでは、リズムミカルな助走から力強く踏み切り、より高いバーを越えたり、競争したりできる。 ③走り幅跳びでは、助走のスピードを生かして素早く踏み切り、より遠くへ跳んだり、競争したりできる。	動きなどの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えることができる。	陸上競技に積極的に取り組むとともに、勝敗などを認め、ルールやマナーを守ろうとすること、分担した役割を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとするなどや、健康・安全に気を配ろうとしている。
5	体育理論 スポーツテスト	4	①運動やスポーツの必要性と楽しさ ②運動やスポーツへの多様な関わり方 ③運動やスポーツの多様な楽しみ方	①運動やスポーツの必要性や競い合うことや課題を達成することなどの楽しさから発展してきたことを理解できる。 ②運動やスポーツには、行うこと、見る、支えること及び知ることなどの多様な関わり方があることを理解できる。 ③自己に適した多様な楽しみ方を見つけたり、工夫したりすることが大切であることを理解できる。	運動やスポーツが多様であることについて、自己の課題を発見し、よりよい解決に向けて試行し判断するとともに、他者に伝えることができる。	運動やスポーツが多様であることについての学習に積極的に取り組もうとしている。
5 6	球技	7	バレーボール	<知識> 球技の特性や成り立ち、技能の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力を理解できている。 <技能> 身体を操作してボールを味方につないだり、相手側のコートに打ち返したりすることができる。 相手のコートにボールを打ち返した後、自分のコートに空いた場所を作らないように定位置に戻り、次の攻撃に備えるなどのボールを待たないときの動きができる。	攻防などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができる。	球技に積極的に取り組むとともに、フェアなプレイを守ろうとすること、作戦などについての話し合いに参加しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを認めようとする、仲間の学習を援助しようとするなどや、健康・安全に気を配ろうとしている。
		7	ソフトボール	<知識> 勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などを理解することができる。球技の特性や成り立ち、その運動に関連して高まる体力を理解できている。 <技能> 易しい投球に対する安定したバット操作により出塁・進塁・得点する攻撃と仲間と連携した守備のバランスの取れた攻防が展開できる。	攻防などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができる。	球技に積極的に取り組むとともに、フェアなプレイを守ろうとすること、作戦などについての話し合いに参加しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを認めようとする、仲間の学習を援助しようとするなどや、健康・安全に気を配ろうとしている。

5 6	陸上競技	4	陸上競技 運動会練習	<p>&lt;知識&gt; それぞれの競技の特性や成り立ち、技能の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力を理解できている。</p> <p>&lt;技能&gt; 短距離走・リレーでは合理的なフォームを身につけたり、バトンの受け渡して次走者のスピードを十分高めたりして、個人やリレーチームのタイムを短縮したり、競争したりできるようにする。</p>	動きなどの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えることができる。	陸上競技に積極的に取り組むとともに、勝敗などを認め、ルールやマナーを守ろうとすること、分担した役割を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとするなどや、健康・安全に気を配ろうとしている。
7	水泳	7	①クロール ②平泳ぎ	<p>&lt;知識&gt; 水泳の特性や成り立ち、技能の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力を理解できている。</p> <p>&lt;技能&gt; ①クロールでは手と足の動き、呼吸のバランスを保ち、安定したペースで長く泳いだり速く泳いだりすることができる ②平泳ぎでは手と足の動き、呼吸のバランスを保ち、安定したペースで長く泳いだり速く泳いだりすることができる。</p>	泳法などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えることができる。	水泳に積極的に取り組むとともに、勝敗などを認め、ルールやマナーを守ろうとすること、分担した役割を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとするなどや、水の事故防止に関する心得を遵守するなど健康・安全に気を配ろうとしている。
			1学期 評価方法・評価場面 A おおむね80%以上 B おおむね50%以上			
9	器械運動	8	①マット運動	<p>&lt;知識&gt; 器械運動の特性や成り立ち、技能の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力を理解できている。</p> <p>&lt;技能&gt; ①マット運動では、回転系の接転技群、ほん転技群の基本的な技、講義系の平均立ち技群の基本的な技ができる。</p>	技などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えることができる。	器械運動に積極的に取り組むとともに、よい演技を認めようとする、仲間の学習を援助しようとする、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとするなどや、健康・安全に気を配ることができる。
10	球技	7	バスケットボール	<p>&lt;知識&gt; 球技の特性や成り立ち、技能の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力を理解できている。</p> <p>&lt;技能&gt; ゴールの枠内にコントロールしてシュートを打ったり、味方が操作しやすいパスを送ったり、相手に奪われず次のプレイがしやすいようにボールをキープし、安定したボール操作ができる。 攻撃の際は味方から離れる動きや人のいない場所に移動する動き、守備の際は相手の動きに対して、相手をマークして守る動きと所定の空間をカバーして守る動きなど、空間を作り出すことができる。</p>	攻防などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができる。	球技に積極的に取り組むとともに、フェアなプレイを守ろうとすること、作戦などについての話し合いに参加しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを認めようとする、仲間の学習を援助しようとするなどや、健康・安全に気を配ろうとしている。
11	陸上競技	7	長距離走	<p>&lt;知識&gt; 長距離走の特性や成り立ち、技能の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などを理解することができる。</p> <p>&lt;技能&gt; 長距離走では、自己に適したペースを維持して、一定の距離を走りとおし、タイムを短縮したり、競争したりできる。</p>	動きなどの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えることができる。	陸上競技に積極的に取り組むとともに、勝敗などを認め、ルールやマナーを守ろうとすること、分担した役割を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとするなどや、健康・安全に気を配ろうとしている。

12	球技	7	サッカー	<p>&lt;知識&gt; 球技の特性や成り立ち、技能の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力を理解できている。</p> <p>&lt;技能&gt; ゴールの枠内にコントロールしてシュートを打ったり、味方が操作しやすいパスを送ったり、相手から奪われず次のプレイがしやすいようにボールをキープし、安定したボール操作ができる。</p> <p>攻撃の際は味方から離れる動きや人のいない場所に移動する動きや、守備の際は相手の動きに対して、相手をマークして守る動きと所定の空間をカバーして守る動きなど、空間を作り出すことができる。</p>	<p>攻防などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができる。</p>	<p>球技に積極的に取り組むとともに、フェアなプレイを守ろうとすること、作戦などについての話し合いに参加しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを認めようとする、仲間の学習を援助しようとするなどや、健康・安全に気を配ろうとしている。</p>
			2学期 評価方法・評価場面 A おおむね80%以上 B おおむね50%以上			
1	武道	7	柔道	<p>&lt;知識&gt; 柔道の特性や成り立ち、伝統的な考え方、技能の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力を理解できている。</p> <p>&lt;技能&gt; 相手の動きに応じて行う姿勢と組み方、身体動作、崩しと体さばき及び受け身などの基本動作ができる。受け身は、横受け身、後ろ受け身、前回り受け身の基本的な動きができる。</p>	<p>攻防などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えることができる。</p>	<p>武道に積極的に取り組むとともに、相手を尊重し、伝統的な行動の仕方を守ろうとすること、分担した役割を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとするなどや、禁じ技を用いないなど健康・安全に気を配ろうとしている。</p>
2 3	ダンス	7	現代的なリズムのダンス	<p>&lt;知識&gt; 感じを込めて踊ったりみんなで踊ったりする楽しさや喜びを味わい、ダンスの特性や由来、表現の仕方、その運動に関連して高まる体力などを理解することができる</p> <p>&lt;技能&gt; リズムの特徴を捉え、変化のある動きを組み合わせ、リズムに乗って全身で踊ることができる。</p>	<p>表現などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができる</p>	<p>ダンスに積極的に取り組むとともに、仲間の学習を援助しようとする、交流などの話し合いに参加しようとする、一人一人の違いに応じた表現や役割を認めようとするなどや、健康・安全に気を配ろうとしている。</p>
2 3	球技	7	ハンドボール	<p>&lt;知識&gt; 球技の特性や成り立ち、技能の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力を理解できている。</p> <p>&lt;技能&gt; ゴールの枠内にコントロールしてシュートを打ったり、味方が操作しやすいパスを送ったり、相手に奪われず次のプレイがしやすいようにボールをキープし、安定したボール操作ができる。</p> <p>攻撃の際は味方から離れる動きや人のいない場所に移動する動き、守備の際は相手の動きに対して、相手をマークして守る動きと所定の空間をカバーして守る動きなど、空間を作り出すことができる。</p>	<p>攻防などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができる。</p>	<p>球技に積極的に取り組むとともに、フェアなプレイを守ろうとすること、作戦などについての話し合いに参加しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを認めようとする、仲間の学習を援助しようとするなどや、健康・安全に気を配ろうとしている。</p>
	保健	8	健康な生活と疾病の予防	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康は、主体と環境の相互作用のもとに成り立っていること、また、疾病は主体要因と環境の要因が関わり合って発生することを理解している。</li> <li>・年齢、生活環境等に応じた運動、食事、栄養及び睡眠の調和のとれた生活とはどのようなものかを理解している。</li> </ul>	<p>健康な生活と疾病の予防について課題を発見し、その解決に向けて思考し判断するとともに、それら表現することができる。</p>	<p>自他の健康を大切にし、健康の保持増進や回復に関する学習活動に主体的に取り組もうとしている。</p>
	保健	8	心身の機能の発達と心の健康	<ul style="list-style-type: none"> <li>・身体機能の発達と個人差を理解している。</li> <li>・生殖に係る機能の成熟と適切な行動について理解している。</li> <li>・精神機能の発達と自己形成について理解している。</li> <li>・欲求やストレスの心身への影響と欲求やストレスへの対処の知識及び技能を身につけている。</li> </ul>	<p>心身の機能の発達と心の健康について、課題を発見し、その解決に向けて思考し判断するとともに、それら表現することができる。</p>	<p>自他の健康を大切にし、健康の保持増進や回復に関する学習活動に主体的に取り組もうとしている。</p>

			3学期 評価方法・評価場面 A おおむね80%以上 B おおむね50%以上		
--	--	--	---	--	--

保健体育(2年)

R5 年間指導・評価計画

教科の目標

○体育や保健の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力の育成を目指す。

月	単元名	時数	学習内容	観点別評価規準		
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4	体づくり運動	3	オリエンテーション 集団行動 ラジオ体操 体づくり運動	体を動かす楽しさや心地よさを味わい、体づくり運動の意義と行い方、体の動きを高める方法などを理解し、目的に適した運動を身につけ、組み合わせることができる。	自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができる。	体づくり運動に積極的に取り組むとともに、仲間の学習を援助しようとする、一人一人の違いに応じた動きなどを認めようとする、話し合いに参加しようとするなどや、健康・安全に気を配ろうとしている。
4 5	陸上競技	7	陸上競技 ①短距離走・リレー ②走り高跳び ③走り幅跳び ④ハードル走	<知識> それぞれの競技の特性や成り立ち、技能の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力を理解できている。 <技能> ①短距離走・リレーでは合理的なフォームを身につけたり、バトンの受け渡して次走者のスピードを十分高めたりして、個人やリレーのタイムを短縮したり、競争したりできる。 ②走り高跳びでは、リズムカルな助走から力強く踏み切り、より高いバーを越えたり、競争したりできる。 ③走り幅跳びでは、助走のスピードを生かして素早く踏み切り、より遠くへ跳んだり、競争したりできる。 ④ハードル走では、スピードを維持した走りからハードルを低く越すことができる。	動きなどの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えることができる。	陸上競技に積極的に取り組むとともに、勝敗などを認め、ルールやマナーを守ろうとすること、分担した役割を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとするなどや、健康・安全に気を配ろうとしている。
5	体育理論 スポーツテスト	4	①運動やスポーツの必要性和楽しさ ②運動やスポーツへの多様な関わり方 ③運動やスポーツの多様な楽しみ方	①運動やスポーツの必要性や競い合うことや課題を達成することなどの楽しさから発展してきたことを理解できる。 ②運動やスポーツには、行うこと、見ること、支えること及び知ることなどの多様な関わり方があることを理解できる。 ③自己に適した多様な楽しみ方を見つけたり、工夫したりすることが大切であることを理解できる。	運動やスポーツが多様であることについて、自己の課題を発見し、よりよい解決に向けて試行し判断するとともに、他者に伝えることができる。	運動やスポーツが多様であることについての学習に積極的に取り組もうとしている。
5 6	陸上競技	4	陸上競技 運動会練習	<知識> それぞれの競技の特性や成り立ち、技能の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力を理解できている。 <技能> 短距離走・リレーでは合理的なフォームを身につけたり、バトンの受け渡して次走者のスピードを十分高めたりして、個人やリレーチームのタイムを短縮したり、競争したりできるようにする。	動きなどの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えることができる。	陸上競技に積極的に取り組むとともに、勝敗などを認め、ルールやマナーを守ろうとすること、分担した役割を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとするなどや、健康・安全に気を配ろうとしている。
5 6	球技	7	バレーボール	<知識> 球技の特性や成り立ち、技能の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力を理解できている。 <技能> 身体を操作してボールを味方につないだり、相手側のコートに打ち返したりすることができる。 相手側のコートにボールを打ち返した後、自分のコートに空いた場所を作らないように定位置に戻り、次の攻撃に備えるなどのボールを待たないときの動きができる。	攻防などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができる。	球技に積極的に取り組むとともに、フェアなプレイを守ろうとすること、作戦などについての話し合いに参加しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを認めようとする、仲間の学習を援助しようとするなどや、健康・安全に気を配ろうとしている。

6		7	ソフトボール	<p>&lt;知識&gt; 勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などを理解することができる。球技の特性や成り立ち、技能の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力を理解できている。</p> <p>&lt;技能&gt; 易しい投球に対する安定したバット操作により出塁・親類・得点する攻撃と仲間と連携した守備のバランスの取れた攻防が展開できる。</p>	<p>攻防などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができる。</p>	<p>球技に積極的に取り組むとともに、フェアなプレイを守ろうとすること、作戦などについての話し合いに参加しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを認めようとする、仲間の学習を援助しようとする、健康・安全に気を配ろうとしている。</p>
7	水泳	7	①クロール ②平泳ぎ ③背泳ぎ	<p>&lt;知識&gt; 水泳の特性や成り立ち、技能の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力を理解できている。</p> <p>&lt;技能&gt; ①クロールでは手と足の動き、呼吸のバランスを保ち、安定したペースで長く泳いだり速く泳いだりすることができる。 ②平泳ぎでは手と足の動き、呼吸のバランスを保ち、安定したペースで長く泳いだり速く泳いだりすることができる。 ③背泳ぎでは手と足の動き、呼吸のバランスを保ち、安定したペースで泳ぐことができる。</p>	<p>泳法などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えることができる。</p>	<p>水泳に積極的に取り組むとともに、勝敗などを認め、ルールやマナーを守ろうとすること、分担した役割を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとする、水の事故防止に関する心得を遵守するなど健康・安全に気を配ろうとしている。</p>
			1学期 評価方法・評価場面 A おおむね80%以上 B おおむね50%以上			
9	器械運動	8	跳び箱運動	<p>&lt;知識&gt; 器械運動の特性や成り立ち、技能の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力を理解できている。</p> <p>&lt;技能&gt; 跳び箱運動では、切り返し系や回転系の基本的な技ができる。</p>	<p>技などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えることができる。</p>	<p>器械運動に積極的に取り組むとともに、よい演技を認めようとする、仲間の学習を援助しようとする、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとする、健康・安全に気を配ることができる。</p>
10	球技	7	ハンドボール	<p>&lt;知識&gt; 球技の特性や成り立ち、技能の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力を理解できている。</p> <p>&lt;技能&gt; ゴールの枠内にコントロールしてシュートを打ったり、味方が操作しやすいパスを送ったり、相手に奪われず次のプレイがしやすいようにボールをキープし、安定したボール操作ができる。 攻撃の際は味方から離れる動きや人のいない場所に移動する動き、守備の際は相手の動きに対して、相手をマークして守る動きと所定の空間をカバーして守る動きなど、空間を作りだすことができる。</p>	<p>攻防などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができる。</p>	<p>球技に積極的に取り組むとともに、フェアなプレイを守ろうとすること、作戦などについての話し合いに参加しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを認めようとする、仲間の学習を援助しようとする、健康・安全に気を配ろうとしている。</p>
		7	バスケットボール	<p>&lt;知識&gt; 球技の特性や成り立ち、技能の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力を理解できている。</p> <p>&lt;技能&gt; ゴールの枠内にコントロールしてシュートを打ったり、味方が操作しやすいパスを送ったり、相手から奪われず次のプレイがしやすいようにボールをキープし、安定したボール操作ができる。 攻撃の際は味方から離れる動きや人のいない場所に移動する動き、守備の際は相手の動きに対して、相手をマークして守る動きと所定の空間をカバーして守る動きなど、空間を作りだすことができる。</p>	<p>攻防などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができる。</p>	<p>球技に積極的に取り組むとともに、フェアなプレイを守ろうとすること、作戦などについての話し合いに参加しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを認めようとする、仲間の学習を援助しようとする、健康・安全に気を配ろうとしている。</p>

11	陸上競技	7	長距離走	<p>&lt;知識&gt; 長距離走の特性や成り立ち、技能の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などを理解することができる。</p> <p>&lt;技能&gt; 長距離走では、自己に適したペースを維持して、一定の距離を走りとおし、タイムを短縮したり、競争したりできる。</p>	動きなどの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えることができる。	陸上競技に積極的に取り組むとともに、勝敗などを認め、ルールやマナーを守ろうとすること、分担した役割を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとするなどや、健康・安全に気を配ろうとしている。
12	球技	7	サッカー	<p>&lt;知識&gt; 球技の特性や成り立ち、技能の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力を理解できている。</p> <p>&lt;技能&gt; ゴールの枠内にコントロールしてシュートを打ったり、味方が操作しやすいパスを送ったり、相手から奪われず次のプレイがしやすいようにボールをキープし、安定したボール操作ができる。</p> <p>攻撃の際は味方から離れる動きや人のいない場所に移動する動きや、守備の際は相手の動きに対して、相手をマークして守る動きと所定の空間をカバーして守る動きなど、空間を作りだすことができる。</p>	攻防などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができる。	球技に積極的に取り組むとともに、フェアなプレイを守ろうとすること、作戦などについての話し合いに参加しようとするなど、一人一人の違いに応じたプレイなどを認めようとするなど、仲間の学習を援助しようとするなどや、健康・安全に気を配ろうとしている。
			2学期 評価方法・評価場面 A おおむね80%以上 B おおむね50%以上			
1	武道	7	柔道	<p>&lt;知識&gt; 柔道の特性や成り立ち、伝統的な考え方、技能の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力を理解できている。</p> <p>&lt;技能&gt; 相手の動きに応じて行う姿勢と組み方、身体動作、崩しと体さばき及び受け身などの基本動作ができる。受け身は、横受け身、後ろ受け身、前回り受け身の基本的な動きができる。</p>	攻防などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えることができる。	武道に積極的に取り組むとともに、相手を尊重し、伝統的な行動の仕方を守ろうとすること、分担した役割を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとするなどや、禁じ技を用いないなど健康・安全に気を配ろうとしている。
2 3	ダンス	7	現代的なリズムのダンス	<p>&lt;知識&gt; 感じを込めて踊ったりみんなで踊ったりする楽しさや喜びを味わい、ダンスの特性や由来、表現の仕方、その運動に関連して高まる体力などを理解することができる。</p> <p>&lt;技能&gt; リズムの特徴を捉え、演歌のある動きを組み合わせ、リズムに乗って全身で踊ることができる。</p>	表現などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができる	ダンスに積極的に取り組むとともに、仲間の学習を援助しようとするなど、交流などの話し合いに参加しようとするなどや、健康・安全に気を配ろうとしている。
	保健分野	8	健康な生活と病気の予防	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運動不足や食事の量や質の偏り、休養や睡眠の不足などの生活習慣の乱れが生活習慣病につながることを理解し、実践につなげることができる。</li> <li>・喫煙、飲酒、薬物乱用と健康の関係を理解することができる。</li> </ul>	健康な生活と疾病の予防について課題を発見し、その解決に向けて思考し、判断するとともに、それらを表現することができる。	自他の健康を大切にし、健康の保持増進や回復に関する学習活動に主体的に取り組もうとしている。
	保健分野	8	傷害の防止	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障害の防止について理解を深めるとともに、応急手当の知識及び技能を身につけている。</li> </ul>	傷害の防止について、ケ件の予測やその回避方法を考えそれらを表現することができる。	自他の健康を大切にし、健康の保持増進や回復に関する学習活動に主体的に取り組もうとしている。
			3学期 評価方法・評価場面 A おおむね80%以上 B おおむね50%以上			

保健体育（3年）

R5 年間指導・評価計画

教科の目標

○体育や保健の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力の育成を目指す。

月	単元名	時数	学習内容	観点別評価規準		
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4	体づくり運動	3	オリエンテーション 集団行動 ラジオ体操 体づくり運動	体を動かす楽しさや心地よさを味わい、運動を継続する意義、体の構造、運動の原則などを理解するとともに、健康の保持増進や体力の向上を目指し、目的に適した運動の計画を立て、取り組むことができる。	自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができる。	体づくり運動に積極的に取り組むとともに、互いに助け合い教え合おうとすること、一人一人の違いに応じた動きなどを大切にしようとし、話し合いに貢献しようとするなどや、健康・安全を確保しようとしている。
4 5	陸上競技	8	陸上競技 ①短距離走・リレー ②走り高跳び ③走り幅跳び ④ハードル走	<知識> 記録の向上や競争の楽しさや喜びを味わい、技能の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などを理解することができる。 <技能> ①短距離走・リレーでは、中間走へのつなぎを滑らかにして速く走ることやバトンの受渡して次走者のスピードを十分高めることができる。 ②走り高跳びでは、リズムカルな助走からちから強く踏み切り滑らかな空間動作で飛ぶことができる。 ③走り幅跳びでは、スピードに乗った助走から力強く踏み切って跳ぶことができる。 ④ハードル走では、スピードを維持した走りからハードルを低く越すことができる。	動きなどの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えることができる。	陸上競技に自主的に取り組むとともに、勝敗などを冷静に受け止め、ルールやマナーを大切にしようとし、自己の責任を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとするなどや、健康・安全を確保しようとしている。
5	体育理論 スポーツテスト	4	①現代生活におけるスポーツの文化的意義 ②国際的なスポーツ大会などが果たす文化的な意義や役割 ③人々を結びつけるスポーツの文化的働き	①スポーツは、文化的な生活を営みよりよく生きていくために重要であることが理解できる。 ②オリンピックやパラリンピック及び国際的なスポーツ大会などは、国際親善や世界平和に大きな役割を果たしていることが理解できる。 ③スポーツは民族や国、人種や性、障害の違いなどを超えて人々を結び付けていることを理解できる。	文化としてのスポーツの意義について、自己の課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝えることができる。	文化としてのスポーツの意義についての学習に自主的に取り組もうとしている。
5 6	陸上競技	4	陸上競技 運動会練習	<知識> 記録の向上や競争の楽しさや喜びを味わい、技能の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などを理解することができる。 <技能> リレーでは、中間走へのつなぎを滑らかにして速く走ることやバトンの受渡して次走者のスピードを十分高めることができる。	動きなどの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えることができる。	陸上競技に自主的に取り組むとともに、勝敗などを冷静に受け止め、ルールやマナーを大切にしようとし、自己の責任を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとするなどや、健康・安全を確保しようとしている。
5 6	球技	8	ソフトボール	<知識> 勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、球技の特性や成り立ち、技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などを理解することができる。 <技能> 易しい投球に対する安定したバット操作により出塁・親類・得点する攻撃と仲間と連携した守備のバランスの取れた攻防が展開できる。	攻防などの自己やチームの課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができる。	球技に自主的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとし、作戦などについての話し合いに貢献しようとし、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとし、お互いに助け合い教え合おうとするなどや、健康・安全を確保しようとしている。
7	水泳	8	①クロール ②平泳ぎ ③背泳ぎ ④バタフライ	<知識> 記録の向上や競争の楽しさや喜びを味わい、技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などを理解できる。 <技能> ①クロールでは、手と足の動き、呼吸のバランスを保ち、安定したペースで長く泳いだり速く泳いだりすることができる。 ②平泳ぎでは、手と足の動き、呼吸のバランスを保ち、安定したペースで長く泳いだり速く泳いだりすることができる。 ③背泳ぎでは、手と足の動き、呼吸のバランスを保ち、安定したペースで泳ぐことができる。 ④バタフライでは、手と足の動き、呼吸のバランスを保ち、安定したペースで泳ぐことができる。	泳法などの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えることができる。	水泳に自主的に取り組むとともに、勝敗など冷静に受け止め、ルールやマナーを守ろうとすること、自己の責任を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとするなどや、水の事故防止に関する心得を遵守するなど健康・安全を確保しようとしている。

			1学期 評価方法・評価場面 A おおむね80%以上 B おおむね50%以上			
8 9	器械運動	7	①マット運動  <知識> 技ができる楽しさや喜びを味わい、技の名称や行い方、運動観察の方法、体力の高め方などが理解できる。 <技能> ①マット運動では、回転系や巧技系の基本的な技を滑らかに安定して行うこと、条件を変えた技や発展技を行うこと及びそれらを構成し演技することができる。	<知識> 技などの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えることができる。	技などの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えることができる。	器械運動に積極的に取り組むとともに、よい演技を講えようとする、互いに助け合い教え合おうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとするなどや、健康・安全を確保しようとしている。
10	球技	8	バスケットボール  <知識> 勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などを理解することができる <技能> 安定したボール操作と空間を作り出すなどの動きによってゴール前への侵入などから攻防をすることができる。	<知識> 勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などを理解することができる <技能> 安定したボール操作と空間を作り出すなどの動きによってゴール前への侵入などから攻防をすることができる。	攻防などの自己やチームの課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができる。	球技に自主的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする、作戦などについての話し合いに貢献しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする、お互いに助け合い教え合おうとすることなどや、健康・安全を確保しようとしている。
		8	ハンドボール  <知識> 勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などを理解することができる <技能> 安定したボール操作と空間を作り出すなどの動きによってゴール前への侵入などから攻防をすることができる。	<知識> 勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などを理解することができる <技能> 安定したボール操作と空間を作り出すなどの動きによってゴール前への侵入などから攻防をすることができる。	攻防などの自己やチームの課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができる。	球技に自主的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする、作戦などについての話し合いに貢献しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする、お互いに助け合い教え合おうとすることなどや、健康・安全を確保しようとしている。
11	陸上競技	7	長距離走  <知識> 記録の向上や競争の楽しさや喜びを味わい、技能の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などを理解することができる。 <技能> 長距離走では、自己に適したペースを維持して、一定の距離を走り通し、タイムを短縮したり、競争したりすることができる。	<知識> 記録の向上や競争の楽しさや喜びを味わい、技能の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などを理解することができる。 <技能> 長距離走では、自己に適したペースを維持して、一定の距離を走り通し、タイムを短縮したり、競争したりすることができる。	動きなどの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えることができる。	陸上競技に自主的に取り組むとともに、勝敗などを冷静に受け止め、ルールやマナーを大切にしようとする、自己の責任を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとするなどや、健康・安全を確保しようとしている。
12	球技	8	サッカー  <知識> 勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などを理解することができる。球技の特性や成り立ち、技能の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力を理解できている。 <技能> 安定したボール操作と空間を作り出すなどの動きによってゴール前への侵入などから攻防をすることができる。	<知識> 勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などを理解することができる。球技の特性や成り立ち、技能の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力を理解できている。 <技能> 安定したボール操作と空間を作り出すなどの動きによってゴール前への侵入などから攻防をすることができる。	攻防などの自己やチームの課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができる。	球技に自主的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする、作戦などについての話し合いに貢献しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする、お互いに助け合い教え合おうとすることなどや、健康・安全を確保しようとしている。
			2学期 評価方法・評価場面 A おおむね80%以上 B おおむね50%以上			
1		8	バドミントン・卓球  <知識> 勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などを理解することができる。 <技能> 安定したボール操作と空間を作り出すなどの動きによってゴール前への侵入などから攻防をすることができる。	<知識> 勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などを理解することができる。 <技能> 安定したボール操作と空間を作り出すなどの動きによってゴール前への侵入などから攻防をすることができる。	攻防などの自己やチームの課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができる。	球技に自主的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする、作戦などについての話し合いに貢献しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする、お互いに助け合い教え合おうとすることなどや、健康・安全を確保しようとしている。



2 3	球技	8	テニス・アルティメット	<p>&lt;知識&gt; 勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などを理解することができる。</p> <p>&lt;技能&gt; 役割に応じたボール操作や安定した用具の操作と連携した動きによって空いた場所をめぐる攻防をすることができる。 安定したディスク操作と空間を作り出すなどの動きによってゴール前への侵入などから攻防をすることができる。</p>	<p>攻防などの自己やチームの課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができる。</p>	<p>球技に自主的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする事、作戦などについての話し合いに貢献しようとする事、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする事、お互いに助け合い教え合おうとする事などや、健康・安全を確保しようとしている。</p>
	保健分野	8	健康な生活と病気の予防	<p>健康な生活と疾病の予防、健康と環境について理解することができる。</p>	<p>健康な生活と疾病の予防について課題を発見し、その解決に向けて思考し判断するとともに、それらを表現することができる。</p>	<p>自他の健康を大切にし、健康の保持増進や回復に関する学習活動に主体的に取り組もうとしている。</p>
	保健分野	8	健康と環境	<p>人間の健康は、個人を取り巻く環境から深く影響を受けており、健康を保持増進するためには、心身の健康に対する環境の影響について理解できる。</p>	<p>健康と環境に関する情報から課題を発見し、その解決に向けて思考し判断するとともに、それらを表現できる。</p>	<p>自他の健康を大切にし、健康の保持増進や回復に関する学習活動に主体的に取り組もうとしている。</p>
			<p>3学期 評価方法・評価場面 A おおむね80%以上 B おおむね50%以上</p>			